

湊山中学校 ～福祉教育の取り組み～

緑の募金活動

福祉委員会の生徒が緑の募金事業の趣旨を各クラスで説明・呼びかけを行い、5月下旬に募金活動を行いました。また、11月中旬には、緑の募金の交付金でシクラメンの苗を購入し、植栽を行いました。植栽したプランターは、クラスや敷地内に設置して、福祉委員を中心に世話をしています。



1年生 手話学習

講師をお招きし、手話について学びました。聴覚障がいの理解を通して、みんなが暮らしやすくなるユニバーサルデザインについて、考えることができました。また、あいさつや自己紹介の手話を学び、ろう者と楽しくコミュニケーションをとることができました。

1年生 SDGsと地域の取り組み

総合的な学習で、「地域を知る」をテーマに探究活動を行っています。SDGsに関する取り組みについて、米子市内の企業や事業所にインタビューを行い、ふるさと米子を「未来につながる、より豊かなまち」にするために、自分たちにできることはどんなことか、考えることができました。



あかり広場との交流会

2月上旬、特定非営利法人『あかり広場』さんの利用者とスポーツ（ボッチャ）で交流会を開催しました。湊山中学校では、PTA人権教育部が、「相互理解を深め、多様性を尊重する社会を広げること」を目的に、交流会を毎年開催しています。和気あいあいと楽しく活動できました。

おわりに

本校は、「人間尊重の基盤に立って、共に生きる、人間性豊かな生徒の育成に努める」を福祉教育の目標に福祉教育を推進しています。地域の行事にボランティアで参加する生徒も多く、様々な方との関わりを通じて、思いやりの心や公共心の育成につながっていると感じています。引き続き、地域に根差した様々な人々とのつながりと協働のもとで、福祉教育活動に励んでいきます。